

「ふるさとひょうご寄附金」で

丹波焼最古の登窯焼成公開事業 をご支援ください



復興した最古の登窯

日本六古窯のひとつ丹波焼。平安時代末期から800年の伝統と歴史を今に伝えるやきものの里。

丹波焼の里のシンボルである「最古の登窯」。1895（明治28）年に築窯され、現在に至るまで120余年間使い続けている登り窯です。里山の斜面に伸びる47メートルの長大な窯は、兵庫県の有形民俗文化財に指定されています。

長年の使用により傷みが激しく、平成26年から2年間をかけて、窯元と多くのボランティアとの協働で大修復を終え、新しく生まれ変わりました。



陶芸の手仕事や1300℃の炎で焼く醍醐味を体感

普段は、子どもたちの見学学習や一般公開を行うとともに、5月のゴールデンウィークには窯元と一緒に、子どもたちや一般の方々から自らの作品を窯に詰めて焼成し、1300℃の炎で焼かれる窯や作品の様子を見学・体感できるようにします。



皆さんからご寄附いただいた財源を活用して、次の取り組みを推進します

- ★年間を通して子どもたちが陶芸について学べるよう登り窯の環境を整備します。
- ★登り窯の焼成事業に子どもたちが参加し、作陶体験や1300℃で焼かれる作品の様子などを見学・体感できる事業を実施します。
- ★最古の登窯の焼成期間中、いつでも、だれでも焼成の様子を見学できるよう環境整備を行います。
- ★燃料となる赤松の薪材に替えて、環境問題化する竹の再利用を実験研究します。



ご寄付をいただいた方への特典

- ① 兵庫陶芸美術館の展覧会（開会式、内覧会、講演会等）へのご招待（開催中及び次回開催展覧会）
- ② 最古の登窯で焼成した縁起の良い丹波焼湯呑み（ペア）の贈呈 [10万円以上のご寄附のみ]
- ③ 兵庫陶芸美術館展覧会の図録の贈呈（開催中の展覧会図録） [10万円以上のご寄附のみ]
- ④ 丹波焼の里サポーターとして四季折々の丹波焼の里情報を提供

ご寄付のお申し出方法と窓口

裏面の寄附申出書に必要事項をご記入の上、下記までお送りください。（FAX、メール、郵送、持参可）後ほど納入通知書をお届けします。納入方法については裏面をご確認ください。

〈お問い合わせ・送付先〉

○最古の登窯焼成公開事業について

兵庫陶芸美術館 企画・事業課

TEL 079-597-3961 Fax 079-597-3967

E-mail: togei@pref.hyogo.lg.jp

兵庫県企画県民部県民生活局芸術文化課

TEL 078-362-3146 Fax 078-362-4260

E-mail: geijutsubunkaka@pref.hyogo.lg.jp

○ふるさとひょうご寄附金制度について

兵庫県企画県民部企画財政局総務課

TEL 078-362-3044 Fax 078-362-3904 E-mail: kikaku_somu@pref.hyogo.lg.jp